

、08 同志社大学ラグビー部 応援メッセージPart3

「兎に角、試合中に声を出せ。そして、試合に負けても下を向くな。
今年のリーグ戦の最後。色々あったが、スカッと勝ってくれ。
俺は正月は関西に帰らずに東京の国立で会うことを待っている。
同志社OBでなくても、関東には同志社ラグビーファンが多い。
自信を持って、ひたむきに頑張ってくれ!!!」

「大学選手権ではどんなパフォーマンスで
私たちが魅了してくれるのか楽しみにしています。
これぞ同志社！というラグビーを見せてください。
悔いのないよう怪我のないよう思い切って行ってほしいです。
ご健闘お祈りします。頑張ってください!!!」

「目の前の試合に集中する。いいプレーをすることだけを考える。
そうすれば、結果は君達のあとをついてきます。
がんばれ！同志社大学ラグビー部」

「いよいよ大詰めですね。 NOW OR NEVER.

試合中、レフェリーの笛は何度鳴るのでしょうか。

次の試合からは、笛が鳴った次のプレー再開ごとに NOW OR NEVER.

と声を掛け合ってください。自分に言い聞かせてください。

応援学生、スタッフも NOW OR NEVER.

ファンの私も NOW OR NEVER.で行きます。

自分たちのラグビーをやり切れば、結果はあとからついて来ます。

試合に出られない学生の思いを信じて、スタッフの思いを信じて、

指導陣の思いを信じて、ファンの思いを信じて。

そして何より、グラウンドに立つ自分自身と戦友を信じて。

NOW OR NEVER.(大阪弁野郎さんより)」